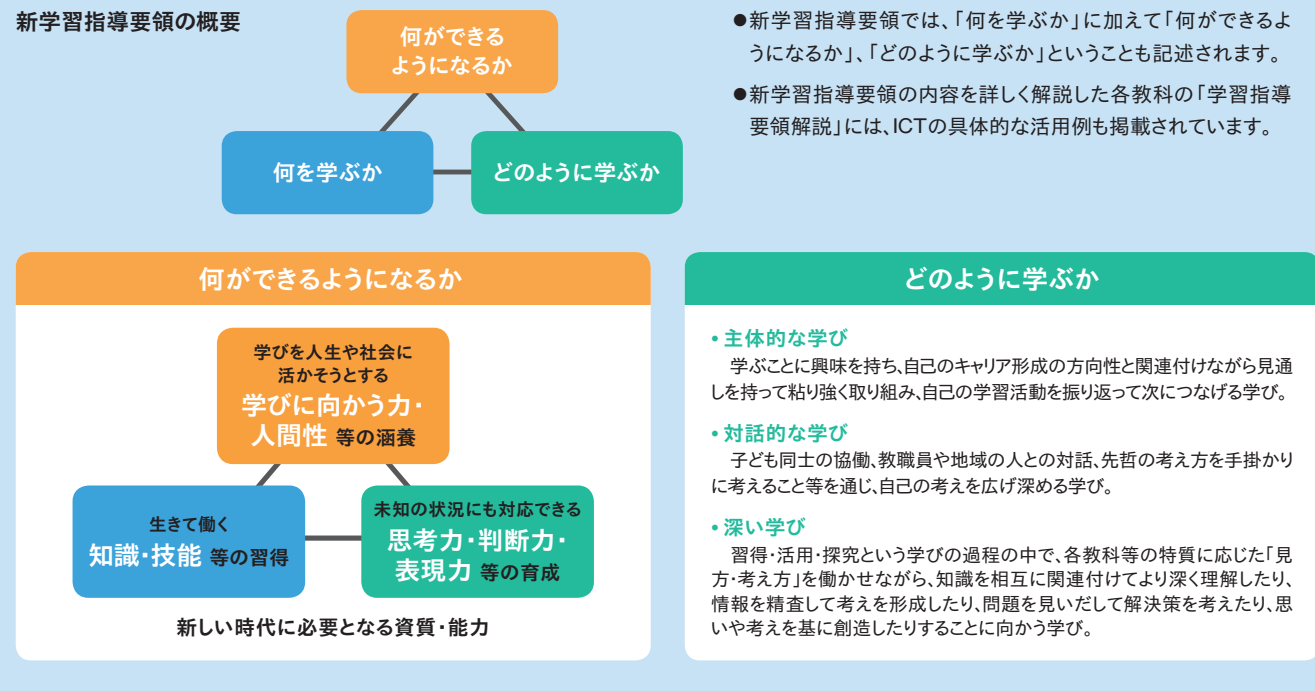


新学習指導要領とICT活用

新学習指導要領の概要

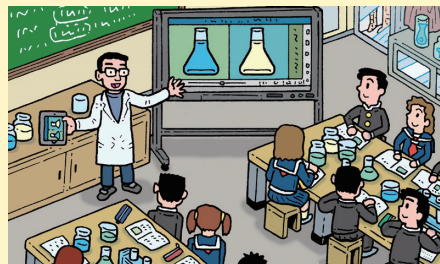


教育の情報化促進に役立つ資料・リンク集

先生と教育行政のための ICT教育環境整備ハンドブック



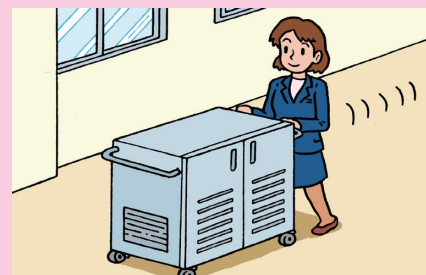
ICTを活用した学校教育に必要な 機器・設備・教材のリンク集



普通教室のICT環境整備促進プロジェクトの目的

文部科学省の「平成30年度以降の学校におけるICT環境の整備方針」のポイントにもとづき、教育の情報化がより一層進められようとしています。一方、2020年度からスタートする新学習指導要領では、各教科での知識の習得に加えて、情報化社会を生き抜いていくための汎用的な資質・能力が必要であり、そのために「主体的、対話的で深い学び」が求められています。

このような学びを進めるに当たって、ICTの活用に対する期待が高まっていますが、「主体的、対話的で深い学び」にICTが有効であるということは自明のことではなく、具体的にICTがどう貢献できるのかを明らかにしていく必要があります。

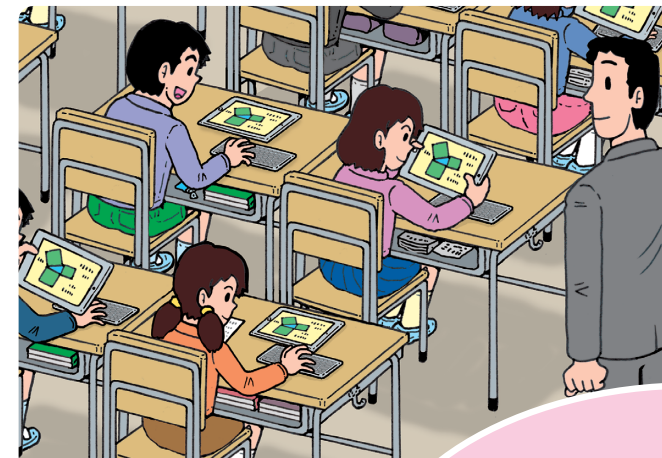


【制作協力（プロジェクトメンバー企業）】

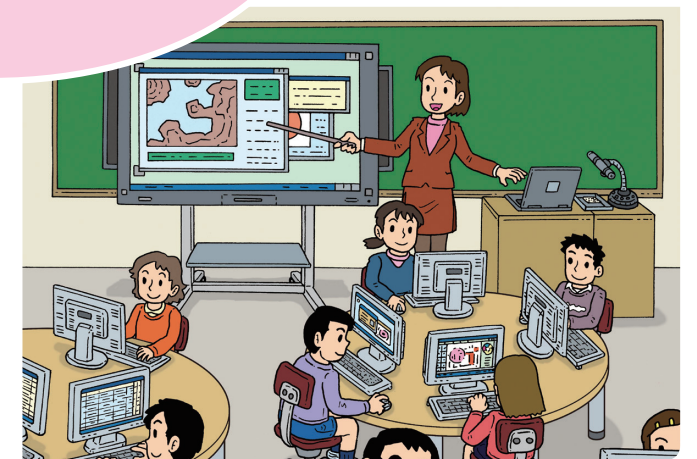
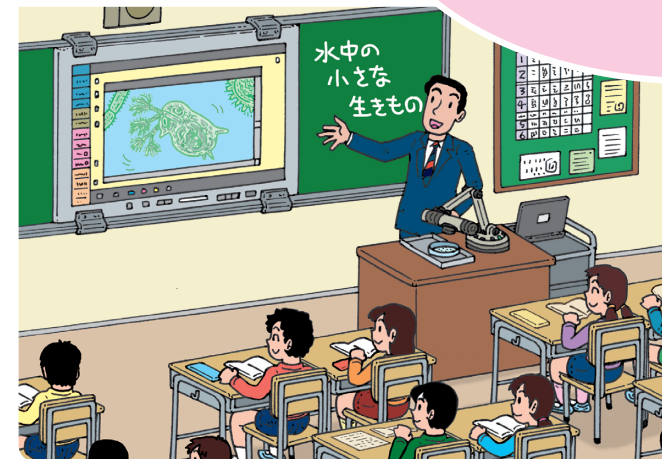
Actiontec Electronics Inc 日本オフィス、(株)イトーキ、(株)内田洋行、エプソン販売(株)、エム・ティ・プランニング(株)、(株)エルモ社、(株)学研教育みらい、(株)教育新聞社、実教出版(株)、(株)JMC、シャープマーケティングジャパン(株)、SKY(株)、スズキ教育ソフト(株)、東京書籍(株)、(株)東大英数理教室、日本電気(株)、日本文教出版(株)、パナソニックシステムソリューションズジャパン(株)、マクセル(株)、光村図書出版(株)、富士ソフト(株)、富士通(株)、プラス(株)ジョイントテックスカンパニー、(株)ミライト、ヤマハ(株)、リコージャパン(株)

授業でのICT活用とは？

～ 新学習指導要領が公表されましたが、これに沿うかたちで、授業の中で、ICTを何のために、どのように使ったらよいのでしょうか ～



「主体的・対話的で
深い学び」の実現



2019年3月



一般社団法人日本教育情報化振興会

(普通教室のICT環境整備促進プロジェクト)

ご相談・お問い合わせ



一般社団法人
日本教育情報化振興会

(JAPET & CEC) (普通教室のICT環境整備促進プロジェクト)

〒107-0052

東京都港区赤坂 1-9-13 三会堂ビル

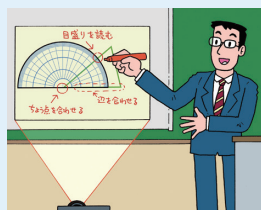
TEL : 03-5575-5365 FAX : 03-5575-5366

http://www.japet.or.jp/



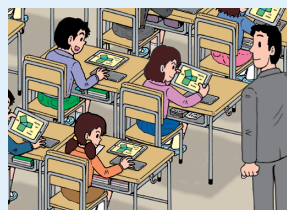
子どもの自発的な学びを促進！

- 思考力・判断力・表現力等を育む、ICTを活用した主体的・対話的な学びを日常的に実践
- タブレットを活用し、個々人の習熟度等に合わせた個に応じた学びを実践
- 知識・スキルの着実な定着と問題解決能力、言語能力、情報活用能力等の汎用能力を育成



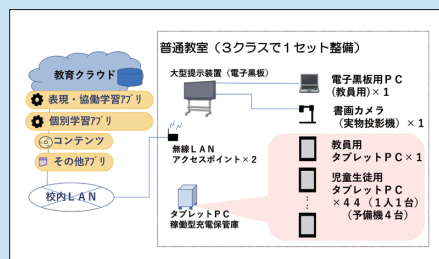
【1人1台の環境での協働学習】

算数の問題の解き方を一人一人が考えて、その解き方をタブレットPC上へ書き、教師がいくつかの典型的な解き方を電子黒板上に掲示して、クラス全員でその解き方を考えるといった協働学習を行うことができます。



【習熟度に応じた個別学習】

児童生徒一人一人に適した個別学習を行うことができるので、知識やスキルの定着に大きな効果が見込め、学力の向上に結びつくことが期待できます。



【普通教室のシステム構成例】

無線LAN	常設無線LANアクセスポイント 1台
PC	タブレットPC 45台（1人に1台の環境）
大型提示装置	電子黒板 1台／教室
コンテンツ等	指導者用デジタル教科書、表現・協働学習アプリ、個別学習アプリ
その他	充電保管庫

段階的な ICT環境整備と活用

3クラスに1クラス分程度の学習者用PC

社会に出て役に立つ情報活用能力育成知識・スキル定着

思考力・判断力・表現力を高める指導力

無線LANと可動式のPC数台／クラス

主体的・対話的な学習を促進

思考力・判断力・表現力を高める指導力

普通教室・特別教室に大型提示装置

大画面提示を活用した「わかる授業」の実践

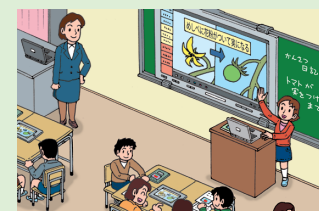
ICT活用指導力教えるためのICT活用

PC教室と共用の大型提示装置

ICTを活用した授業機会を提供

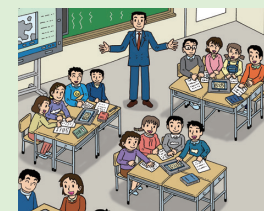
学び合いにより思考力・コミュニケーション力を育む！

- 1日1回程度、ICTを活用した主体的・対話的な授業を実践
- 主体的に考える力や他者と協働し問題解決に取り組む姿勢を育成し深い学びへとつなげる



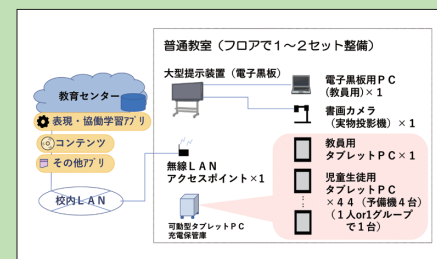
【調べ学習・討議・まとめ・発表】

課題について野外観察をしたり、インターネットで調べたりして、タブレット上でまとめた資料を大型提示装置に映し、クラス全体で話し合うこともできます。いわゆる協働学習を行うための環境として利用できます。



【シミュレーション活用・データ分析】

これまでに身につけた知識・技能を活用し、問題発見・解決能力を習得することができます。シミュレーションなどのデジタル教材を使って、グループで思考を深める学習を行うことができます。

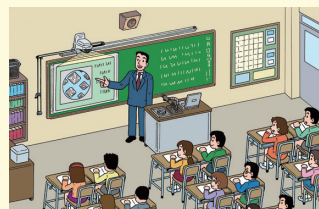


【普通教室のシステム構成例】

無線LAN	常設無線LANアクセスポイント 1台
PC	可動式ラック搭載タブレットPC 45台
大型提示装置	電子黒板 1台／教室
コンテンツ等	指導者用デジタル教科書、表現・協働学習アプリ
その他	充電保管庫

大画面を活用し、「わかる授業」を実践！

- 日々の授業でデジタル教科書／教材／資料の図／映像を大きく提示し、ポイントを焦点化
- 学習のめあてを確実につかめる分かりやすい授業を日常的に実践し理解度を高める
- 複数人のノート等を並べて大きく提示し、クラス全員で考え、理解度を深める



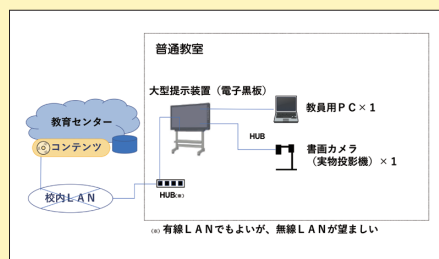
【一斉授業で拡大して提示】

理科実験の結果など、拡大提示した画像に補足説明などを書き加えたりすることで、教育効果がより一層高まることが期待できます。図を並べたり重ねたりして、よりイメージをわかりやすくすると、児童生徒の理解度が高まります。



【手本や実演の様子を提示】

家庭科・毛筆書写など実習形式の学習において、書画カメラで拡大した教員の実演の様子や、教材のビデオ映像を見ながら説明すると児童生徒に要点がよく伝わりやすくなります。



【普通教室のシステム構成例】

有線LAN	情報コンセント1ポート（無線LAN：常設無線LANアクセスポイント1台／教室）
PC	ノートPC 1台／教室、タブレット 1台／教室
大型提示装置	電子黒板 1台／教室、書画カメラ 1台／教室
コンテンツ等	指導者用デジタル教科書・教材

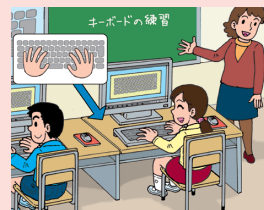
クラス全員が授業に集中！

- 情報や情報機器を活用するための基礎的な資質・技能を着実に定着できる授業を実践
- 大型提示装置の特性を活かした画像、音声等を効果的に提示し、理解力や集中力を高める



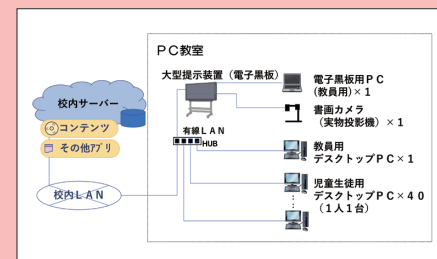
【コンピュータ教室を利用した作品・資料の発表】

個人やグループで考えをまとめて作成した作品・資料を大型提示装置に映して、発表することができます。



【基本操作の習得や作品の製作・プログラミング】

キーボードを使ったタイピング練習などや図画工作・美術、音楽（作曲）などの作品づくりに活用できます。また、コンピュータ教室のパソコンを使い、プログラミング教育に活用することができます。



【PC教室のシステム構成例】

有線LAN	情報コンセント 40ポート
PC	デスクトップパソコン 40台
大型提示装置	電子黒板 1台、書画カメラ（実物投影機） 1台
コンテンツ等	指導者用デジタル教科書・教材